内閣総理大臣　　　様

経済産業大臣　　　様

**トリチウム汚染水の海洋放出に反対する署名**

2020年２月、政府小委員会は、「海洋放出の方が確実に実施できる」とする提言を踏まえ、「水蒸気放出及び海洋放出が現実的な選択肢」とする報告書を正式にまとめました。

　トリチウム等を含むALPS処理水（トリチウム汚染水）は、事故を起こした原子炉から発生するものであり、通常の原発から出るトリチウム水とは濃度も量も全く違います。子々孫々に引き継ぐべき汚染なき海洋環境の保全と、さらには国際的影響を考えるなら、安易な汚染水放出は許されません。

海洋放出が行われるようなことになれば、ふるさとの復興に向け頑張ってきた福島は、再び大きな被害を受けることになります。生活再建、風評被害からの脱却に向けて取り組んできたこれまでの努力が、振り出しに戻ってしまいます。とりわけ、漁業関係者にとっては、試験操業から本格操業に向けた重要な時期にあり、極めて重大な問題です。さらに、農業、林業、観光はもちろん、多くの人々の生活そのものに重大な影響を及ぼします。

トリチウム汚染水の海洋放出は、原発事故によって大きな被害を受けた福島県民が、新たな被害を被るものであり容認できません。これは、私たちの強い思いであり、叫びです。

　以上の趣旨から、次の事項について要請します。

【　要　請　事　項　】

一、東京電力福島第一原子力発電所のトリチウム等を含むALPS処理水の海洋放出及び大気放出をおこなわないこと。

|  |  |
| --- | --- |
| 名　　　前 | 住　　　　　　　　　所 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 呼びかけ団体 | 取り扱い団体 |
| 「原発のない福島を！県民大集会」実行委員会  問い合わせ先：「原発のない福島を！県民大集会」実行委員会事務局  　　　　　　　　960-8105　福島県福島市仲間町4-8　ラコパふくしま４階  　　　　　　　　　福島県平和フォーラム内　TEL　024-522-6101 |  |